

東京外国語大学 大学院 国際日本学研究院 2017年度 連続講演会・国際シンポジウム



国際日本研究へのまなざし—ことば・文化・教育—

今年度は日本語教育を取り巻く諸相から国際日本学を考えます。
日本語教育の中心には、ことばを学ぶ「ひと」がいます。「ひと」を取り巻く社会や文化、「ひと」が使うことばを意識したうえで見えてくる「国際日本研究」とは、そして、これからの日本語教育とはどのようなもののでしょうか。
各ご講演では、本学関係者を指定討論者に迎え、議論を深めます。
その場で生まれるシナジーにもご期待下さい。

第1回 2017年9月29日(金)



砂川 裕一 氏
(国際交流基金)

「言語・社会・文化の統括的教育
実践の理論化」という意想について

第2回 2017年10月19日(木)



鈴木 孝夫 氏
(慶應義塾大学)

なぜいま、日本語を
世界に急いで広める必要があるのか

第3回 2017年11月9日(木)



田中 宝紀 氏
(青少年自立援助センター)

外国ルーツを持つ子どもと日本社会
—多様性が豊かさとなる未来へ—

第4回 2017年12月8日(金)



石黒 圭 氏
(国立国語研究所)

学習者コーパスに見る日本語の世界

第5回 2018年1月18日(木)



デービッドアトキンソン 氏
(株式会社 小西美術工藝社)

"Omotenashi"の先へ
—観光で国をひらくということ—

各回 17:45-19:15
於 研究講義棟 101教室

入場無料／申込不要

2018年2月10日(土) 国際シンポジウム

国際日本学を考える—日本語と日本語教育—

第一部 講演

迫田 久美子 氏 (広島大学)

学習者言語の研究から考える



第二部 パネルディスカッション

研究言語としての日本語

寺田 澄江 氏
(フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO))

バルバラ ピッツィコーニ 氏
(ロンドン大学SOAS)

アヤ エザワ 氏 (ライデン大学)

ジョン ポーター (東京外国語大学)



入場無料
申込不要

10:30-16:30
於 研究講義棟 101教室

主催 東京外国語大学 大学院国際日本学研究院
共催 東京外国語大学 留学生日本語教育センター

お問い合わせ 東京外国語大学国際化拠点室
042-330-5829 caas_admin@tufs.ac.jp